

# 《簡易マニュアル NO.1》設置編

<p>①主装置の取付</p> <p>主装置を取り付けます。キュービクル内に設置の場合はマグネットで取付、電柱の場合は取付金具を使用します。</p>	<p>④豊光社 パルスセンサーの場合</p> <p>取引用計器のC1、C2のジャンパー線を矢印方向に貫通させて下さい。</p> <p>赤LED点灯で成功です。写真の通り端子台に接続して下さい。</p>
	 <p>点灯 点滅 ○動作表示 X</p>
<p>②主装置の電源の接続</p> <p>盤内コンセントや空きブレーカを使用して、主装置端子台LNIに電源線を接続します。</p>	<p>⑤オージーテック パルスセンサーの場合</p> <p>電力会社にメーターに接続してもらった後、ネジなどで固定します。</p> <p>LEDの赤色点滅で正常です。写真の通り端子台へ接続して下さい。</p>
	 <p>電力表示 時限表示 感度調整 赤色点滅 ○</p>
<p>③電力会社パルスセンサー接続</p> <p>電力会社にメーターにパルスセンサーをつなぎこんでもらいます。(作業約10～20分)</p>	<p>⑥その他のセンサーの場合</p> <p>光電センサ、パルス発信機能付WHMの場合はマニュアルをご覧ください。</p>
	

### ⑦パルスセンサー接続後の確認

主装置のRUNスイッチを入れます。

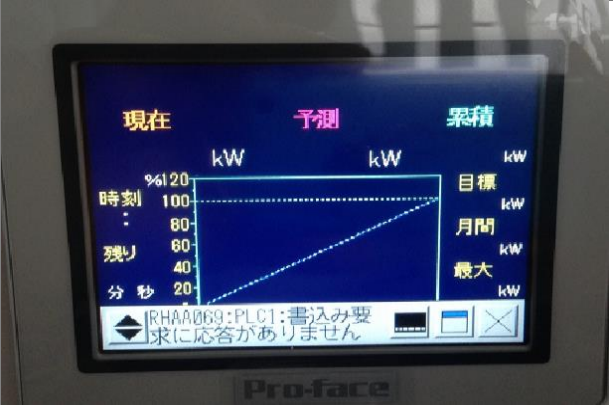
X0が点滅しているとパルスをうまく拾っています。



### ⑩エラー表示が出ている場合

タッチパネルの下部にエラーメッセージが出る場合は通信がうまく

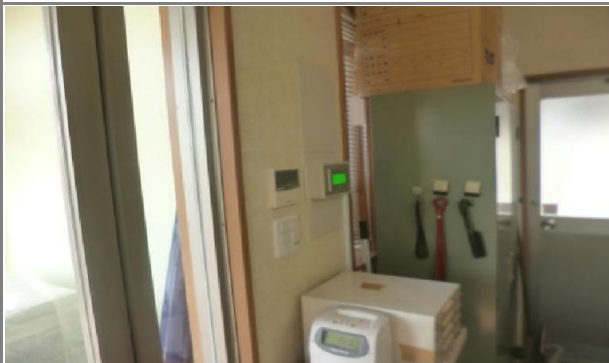
いきません。PLCアダプターの通信を再確認して下さい。



### ⑧タッチパネルの取付

画面を見やすいところにタッチパネルを取り付けます。

タッチパネルの電源を取るため、コンセント近くをお勧めします。



### ⑪通信成功の場合

画面が循環し、グラフが推移し、時計の時間なども進んでいれば

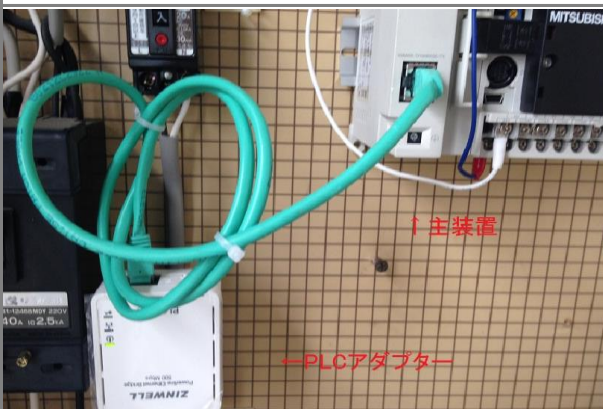
通信はうまくいっています。



### ⑨LANの接続

PLCアダプターかLANケーブルを使い、主装置とタッチパネル

間の通信を確保します。(詳しくはPLCアダプター通信編へ)



### ⑫タッチパネルの設定

画面の年月日時刻が現在と合っていることを確認したら、

次に基本設定を行います。(詳しくは基本設定編へ)

